

千葉県知事 森田 健作 様

平成 27 年 11 月 5 日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
執行役員千葉本部長
村田 徹

事業所名	損害保険ジャパン日本興亜株式会社 千葉本部	
所在地	〒260-8505 千葉県千葉市中央区千葉港 8 - 4	
代表者名	執行役員千葉本部長 村田徹	
担当窓口	千葉業務部 部長 波多野恒則	
本部体制	部・支店 6、営業課・支社・営業所 17、保険金サービス課 12。 社員数（含むTA）約 880 名。 専業代理店の会 95 会員、整備工場代理店の会 165 会員。	
事業概要	創業 事業内容 資本金 総資産 正味収入保険料 従業員数 事業所(国内拠点)	明治 21（1888）年 10 月 損害保険業 700 億円 7 兆 989 億円 2 兆 821 億円 27,352 名 営業部・支店 120、営業課・支社・営業所 557、 保険金サービス拠点 332
全社ベース 平成 26 年 3 月 末現在		

年間計画書

私たち損害保険ジャパン日本興亜株式会社 千葉本部では、県内全域において、千葉県最大の損害保険会社として全体制をあげて、日々の営業活動・事業活動のみならず通勤途上などあらゆる状況において、「高齢者の見守り」・「ちばSSKプロジェクト」の普及促進・「認知症対策」等に取り組んでまいります。

I. 高齢者の見守り

日々の営業活動において、契約手続きのために何度も訪問や電話連絡などを行なっておりますが、その機会を高齢者見守りの好機と捉え、話し相手・相談相手となって安心な毎日を送れるようサポートします。

何らかの異変を察知した場合には即座に 市・地域包括支援センターなどに通報し連携をとります。

そのため、県内各市町村と「高齢者見守りネットワーク協定」を締結します。

「高齢者見守りポケットカード」を作成・携帯して、万一の際、機敏に行動できるようにします。

II. 「ちばSSKプロジェクト」の普及啓発

県の高齢者孤立化防止の取組みに賛同し自発的な地域貢献に努めるだけでなく、ポスターを作成して店頭に掲示し、チラシを作成して配布し、名刺にロゴのシールを貼付するなど、「ちばSSKプロジェクト」そのものの認知度を向上させ、関連の諸取組みがより充実するよう努めます。

III. 認知症対策

認知症の正しい知識習得がすべての活動の基礎と捉え、全職員に認知症サポーター資格を取得させます。

「認知症サポーター養成講座」に参加するだけでなく、早期に社内キャラバンメイトを養成して「社内認知症サポーター養成講座」を開催し、効率的に多数の認知症サポーターを養成してまいります。

IV. 高齢者の生きがい、健康、仲間作り

県や市区町村の健康づくりに関する活動に出来る範囲で協力します。

V. 高齢者の安心・安全

本業である自動車保険関連のノウハウを活かして『高齢者向けの交通安全体験型プログラム』を作成し、年数回の講習会を実施することで、高齢者の安全を図り、安心感を高めます。

具体的には、「運転適性診断」・「安全運転の心得や注意事項の講義」・「シミュレーター実技による危険予測演習」・「高齢者免許更新時の講習予備検査体験」などで、安全運転知識の習得・受講者自身の運転適性や運転能力の自己分析・安全運転能力の向上を図っていただきます。

以上